

第16回（令和3年度）

鶴岡市芸術祭参加公演総括表

『芸術文化でつむぐ鶴岡物語～拓く～』

〔28公演30団体の実施報告のまとめ〕

特定非営利活動法人 鶴岡市芸術文化協会

目次

1. 鶴岡市芸術祭のための会議等	1 ページ
2. 参加公演実施状況一覧	2 ～ 3 ページ
3. 鶴岡市芸術祭賞受賞団体一覧	4 ページ
4. 参加公演実施団体による反省点と来年度への抱負	5 ～ 9 ページ
5. 各地域文化祭(協賛事業)実施状況一覧	10 ページ
6. 各地域文化祭(協賛事業)の反省点と来年度への抱負	11 ～ 12 ページ
7. 鶴岡市芸術祭参加公演数等の推移	13 ～ 14 ページ
8. 関連事業など	15 ページ

コロナ禍の下、2年ぶりに開催された「第16回鶴岡市芸術祭」。8月末～11月末にかけて約3ヶ月に渡り、30団体による28公演が開催されました。コロナ禍での実施となったため、例年と比較すると、参加団体・公演数、入場者数において減少傾向となりましたが、各会場において感染症対策をしっかりと講じ無事に終了することができました。

今年度は、「芸術文化でつむぐ鶴岡物語～拓く～」をテーマに、開幕行事として新たに記念公演を予定していましたが、新型コロナウイルス感染拡大状況を考慮し一時は延期を余儀なくされたものの、閉幕のつどい(授賞式)と併せて記念公演を実施することができました。記念公演ではテーマのもと、6団体(加盟4、一般2)により様々な鶴岡物語が繰り広げられました。また、当日会場には、加盟団体による作品も展示され、ご来場の皆さまに御覧いただきました。

未だ新型コロナウイルスの影響が収まらない日々が続いておりますが、一日も早く収束し、芸術文化に触れる機会が、より多く訪れることを願っています。



1. 鶴岡市芸術祭運営推進のための会議等

❖NPO鶴岡市芸術文化協会 芸術委員会

- ❖第1回 令和3年 5月19日(水) 午前11時～(勤労者会館) 芸術祭開催について
- ❖第2回 令和3年 7月 8日(木) 午前11時～(勤労者会館) 芸術祭参加公演について
芸術祭協賛金・開幕式典について
- ❖第3回 令和3年12月 3日(金) 午前11時～(荘銀タクト鶴岡) 芸術祭賞授賞団体の決定について
閉幕のつどい・記念公演について
- ❖第4回 令和4年 3月 9日(水) 午前11時～(荘銀タクト鶴岡) 芸術祭の総括等について

❖第16回鶴岡市芸術祭開幕式典

(※開幕記念公演は新型コロナウイルス感染症拡大のため延期した)

- ❖日 時 令和3年9月5日(日) 午後1時30分～
- ❖会 場 荘銀タクト鶴岡 小ホール
- ❖参加人数 40名(※関係者のみで実施)

❖第16回鶴岡市芸術祭閉幕のつどい・記念公演「芸術文化でつむぐ鶴岡物語～拓く～」

- ❖日 時 令和3年12月22日(水) 午後5時30分～(※開場 午後5時)
・授賞式 午後5時30分～ ・芸術祭賞受賞公演および記念公演 午後6時30分～
・作品展示 エントランスホール
- ❖会 場 荘銀タクト鶴岡 大ホールおよびエントランスホール
- ❖入場者数 369名

❖芸術祭賞選考委員会 (芸術祭賞選考委員20名)

- ❖委員長：小林 達夫
- ❖副委員長：小林 良市、梅津 芳春
- ❖委員：後藤 和夫、小林 功、小林 健郎、堀 公明、藤間 静貴久、伊達 克夫、佐藤 晃、佐藤 政一、市川 清治、五十嵐 悦郎、佐藤 宗偉、日向 常浩、佐藤 よし子、柿崎 泰裕、佐竹 美津子、齋藤 健太郎、榊原 賢一
- ❖第1回選考委員会 令和3年 7月8日(木) 午後1時30分～(勤労者会館)
- ❖第2回選考委員会 令和3年12月1日(水) 午後2時～(アートフォーラム)
- ❖部門別小委員会
・邦楽、日舞、民謡・民舞、吟詠部門：11月29日(月)
・洋楽部門：11月28日(日) ・洋舞・演劇部門：11月8日(月)
・展示・華道部門(茶道参加公演なし)：11月16日(火)
・文芸部門(民俗芸能部門含む)：11月4日(木) ～大衆芸能部門は参加公演なし～

❖参加公演～特別参加含む～

- ❖参加公演数 28公演(県参加 17公演)
- ❖参加団体数 30団体(県参加 19団体)
- ❖参加人数合計 1,975名
- ❖入場者数合計 11,940名

❖協賛事業

4地域
(藤島・榊引・朝日・温海)
～羽黒は中止～

❖協賛者・協賛金

- ❖協賛者数 629件
(個人、企業、団体等)
- ❖協賛金合計金額 1,330,000円

❖芸術祭賞

- ❖大 賞
■山琴箏会 第33回記念公演「燦燦」
(主催：山形県大正琴・文化箏愛好会)
- ❖優秀賞(3団体) ～芸術祭参加公演順～
■秋季さつき盆栽展 (主催：鶴岡さつき盆栽研究会)
■劇団だいこん座 第80回公演
「Dream garden town 80歳の女子高生」
(主催：劇団だいこん座)
■スイング・クレインズ・ジャズ・オーケストラ 第21回定期演奏会
(主催：スイング・クレインズ・ジャズ・オーケストラ)

2. 参加公演実施状況一覧

※一部、新型コロナウイルス感染症の影響により、開催日程変更となっております。

第16回鶴岡市芸術祭特別参加団体公演

NO	公演名称	実施団体	公演日	会場	入場料	部門	所属	県参加	参加者数 (出品者数)	出品 作品数	入場者 (延)数	協賛者証 入場者数
1	鶴岡剣聖会「剣と扇の舞」	剣聖流剣詩舞鶴岡剣聖会	11/23(火)	中央公民館	無料	吟詠	鶴岡		20	-	170	30

第16回鶴岡市芸術祭参加団体公演

NO	公演名称	実施団体	公演日	会場	入場料	部門	所属	県参加	参加者数 (出品者数)	出品 作品数	入場者 (延)数	協賛者証 入場者数
1	創立97周年・令和3年度白甕社美術展(公募)	白甕社	8/31(火)~9/12(日)	アートフォーラム	有料	展示	鶴岡	○	110	126	2,050	222
2	第56回さざ波会 民謡と舞踊のつどい	さざ波会	9/12(日)	中央公民館	無料	民謡・民舞	鶴岡	○	25	-	200	
3	あつみ作品展	温海芸術文化協会	9/18(金)~9/23(木)	温海ふれあいセンター	無料	展示	温海		29	106	100	
4	第19回 田川民話の会 語り市 “んだば、語ってみっがの!!藤島宿”	田川民話の会	9/18(土)	東田川文化記念館 明治ホール	無料	民俗芸能	鶴岡		12	-	102	19
5	第51回錦心流琵琶演奏会	錦心流琵琶全国一水会 鶴岡支部	9/20(月)	中央公民館	無料	邦楽	鶴岡	○	7	-	100	
6	如月会水墨画展	如月会	9/23(木)~9/26(日)	中央公民館	無料	展示	鶴岡	○	17	49	250	10
7	第59回鶴岡市合同短歌会	第59回鶴岡市合同短歌会 実行委員会	9/24(日)	鶴岡市立図書館	有料	文芸	鶴岡	○	57	-	57	
8	K×I×Y三人展 vol.2ー時の流れー	K・I・Y	9/25(土)、26(木)	アートフォーラム	無料	展示	鶴岡		3	120	250	5
9	一東書道会鶴岡支部畊雅会 39周年かな書作展	一東書道会鶴岡支部 畊雅会	10/1(金)~10/3(日)	アートフォーラム	無料	展示	鶴岡		16	42	175	1
10	鶴岡ウインドオーケストラ秋の公演 2021オータムコンサート	鶴岡ウインドオーケストラ	10/10(日)	アートフォーラム	無料	洋楽	鶴岡	○	18	-	85	5
11	第87回つるおか小品盆栽展 中止	鶴岡小品盆栽会	10/14(金)~10/16(土)	中央公民館	無料	展示	鶴岡		新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。			
12	第56回各流派合同いけばな展 中止	鶴岡市いけばな7流派	10/16(土)、17(日)	アートフォーラム	有料	展示	鶴岡	⊖	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。			
13	朝日俳句・短歌・川柳合同展	朝日俳句の会	10/22(金)~11/3(水)	朝日中央 コミュニティセンター	無料	文芸	朝日		144	170	700	
14	秋季さつき盆栽展	鶴岡さつき盆栽研究会	10/22(金)~10/24(日)	中央公民館	無料	展示	鶴岡		12	81	160	
15	朝暘清吟会45周年(第142回)吟詠大会 詩歌で巡る鶴岡公園探索	九重流詩吟学会朝暘清吟会	10/20(日) ※下記へ日程変更した 11/28(日)	東京第一ホテル鶴岡	無料	吟詠	鶴岡		42	-	250	13

NO	公演名称	実施団体	公演日	会場	入場料	部門	所属	県参加	参加者数 (出品者数)	出品 作品数	入場者 (延)数	協賛者証 入場者数	
16	第1回佳興の会公演	佳興の会	10/24(日)	庄内能楽館鶴岡教室	無料	邦楽	鶴岡		5	-	25	2	
17	第27回飛雲会展	書道研究飛雲会	10/28(木)~10/31(日)	アートフォーラム	無料	展示	鶴岡	○	30	53	296		
18	日本九重流鶴城清吟会 第45回吟詠大会	日本九重流鶴城清吟会	10/31(日)	中央公民館	無料	吟詠	鶴岡	○	100	-	80	0	
19	吉統舞踊学園現代舞踊公演	吉統舞踊学園	10/31(日)	荘銀タクト鶴岡	無料 *全席 御招待券	洋舞	鶴岡	○	35	-	450	15	
20	第73回荘内書道展覧会	鶴岡書道会	11/5(金)~11/7(日)	アートフォーラム	無料	展示	鶴岡	○	970	970	1,600		
21	劇団だいこん座 第80回公演 「80歳の女子高生」	劇団だいこん座	11/6(土) ※2回公演	中央公民館	有料	演劇	鶴岡	○	18	-	450	36	
22	宝生流・観世流合同謡曲大会	宝生流鶴岡五雲会 庄内謡曲愛好会	11/7(日)	東田川文化記念館 明治ホール	無料	邦楽	鶴岡		新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。				
23	表現舎刻一刻 夢一座劇場	表現舎刻一刻	11/7(日)	荘銀タクト鶴岡	有料	演劇	鶴岡		21	-	835	32	
24	「みんなの音楽会」創立75周年 鶴岡放送児童合唱団定期演奏会	鶴岡放送児童合唱団	11/13(土)	荘銀タクト鶴岡	有料	洋楽	鶴岡	○	32	-	430	6	
25	山琴箏会 第33回記念公演「燦燦」	山形県大正琴・文化箏愛好会	11/14(日)	中央公民館	無料	邦楽	鶴岡	○	60	-	250	10	
26	スイング・クレインズ・ジャズ・オーケストラ 第21回定期演奏会	スイング・クレインズ・ ジャズ・オーケストラ	11/14(日)	荘銀タクト鶴岡	有料	洋楽	鶴岡	○	11	-	1,080	55	
27	鶴岡吹奏楽団 第36回定期演奏会	鶴岡吹奏楽団	11/21(日)	荘銀タクト鶴岡	有料	洋楽	鶴岡	○	24	-	260	5	
28	アンサンブル・チコーニア演奏会 〜祈りの残照・大航海時代の西洋と日本〜	アンサンブル・チコーニア	11/21(日)	東田川文化記念館 明治ホール	無料	洋楽	鶴岡		4	-	30	2	
29	鶴岡土曜会混声合唱団 第70回定期演奏会	鶴岡土曜会混声合唱団	11/27(土)	荘銀タクト鶴岡	有料	洋楽	鶴岡	○	59	-	805	31	
30	第19回バウムクーヘン オータムコンサート2021	バウムクーヘン	11/28(日)	荘銀タクト鶴岡	無料	洋楽	鶴岡	○	94	-	700	7	
①当初予定参加公演・団体 【31公演・40団体】 ②うち、中止となった公演・団体 【3公演・10団体】No.11、12、22 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 ③実施参加公演・団体 【28公演・30団体】								R3年度 (第16回) 合計	17	1,975	1,717	11,940	506

鶴岡市芸術祭閉幕行事（※当初、開幕行事として予定していた記念公演を新型コロナウイルス感染症拡大防止のため延期し、閉幕行事として記念公演を実施した）

公演名称	公演日時および会場	出演(参加)団体	入場者 (延)数	協賛者証 入場者数
第16回鶴岡市芸術祭 閉幕のつどい・記念公演 「芸術文化でつむぐ鶴岡物語り〜拓く〜」	12月22日(日) ◇授賞式 午後5時30分(開場 午後5時) ◇芸術祭受賞公演・記念公演 午後6時30分〜午後8時 荘銀タクト鶴岡 大ホール(授賞式・公演) エントランスホール(作品展示)	【記念公演】チアダンスクラブShooting☆Stars、鶴岡竹友会&こども文化クラブ ギターシンフォニア、日本舞踊 柏樹流 剣聖流鶴岡剣聖会・鶴城清吟会、山形庄内よさこい連盟 【作品展示】鶴岡和紙ちぎり絵サークル、フォトサロン写楽、 草月流山形県支部鶴岡地区	369	32

3. 鶴岡市芸術祭賞受賞団体一覧

※優秀賞:芸術祭参加公演順

	公演名	主催	代表	部門	受賞理由
大賞	山琴箏会 第33回記念公演「燦燦」	山形県大正琴・ 文化箏愛好会	梅津 芳春	邦楽、日舞、 民謡・民舞、 吟詠部門	「燦燦」～人生に輝きを～テーマに、思い出の曲14曲を第1景から第6景まで、大正琴・文化箏で弾く見事な演奏でした。男のステージをはじめ、懐かしい「愛燦燦」、また東日本大震災の復興を祈念した、「花は咲く」の感動的なアンサンブル演奏。大正琴を現代に蘇らせ大勢での演奏、ギターも加わり内容の幅も広がるなど、聴衆の反応も良く、ドラマチックなステージでした。「ひとり一人が燦燦と輝ける舞台づくり」を目標に、今後も会員が増え、益々盛んになる事を期待します。
優秀賞	秋季さつき盆栽展	鶴岡さつき盆栽研究会	岡部 誠	展示・華道 部門	春の「花季展」に続き、秋季展の見どころは「鉢と樹形による全体の景色」。かなりの樹齢を重ねた秀品が揃い見事で、出展者の日頃の丹精ぶりが偲ばれました。 会員は13名。コロナ禍での2年ぶりの開催となりましたが、出展数は令和元年とほぼ同数のおよそ80鉢でした。会場には愛好者が多く訪れ、天候不順下、管理の苦労話など盆栽談義に花が咲いていました。 日本の伝統芸術である盆栽を通じ、鶴岡の芸術文化の一翼を担っており、更なる発展を期待します。
	劇団だいこん座 第80回公演 「Dream garden town 80歳の女子高生」	劇団だいこん座	佐藤 秀樹	洋舞・演劇 部門	劇団だいこん座創立45周年を迎え、第80回の公演は、現代の「いじめ」問題を取り上げ、奇想天外な80歳のおばあさんが高校生になり活躍、いじめ問題を解決するという明るく、コミカルで痛快な演劇です。 おばあさん役を中心に、全キャストが動きの良い舞台上で、沢山の観客を盛り上げていました。作品はオリジナルで、筋書きもわかりやすく、物語の区切り目には、リズムカルな音楽を取り入れ、明るく楽しい演劇の出来栄を称賛します。
	スイング・クレインズ・ ジャズ・オーケストラ 第21回定期演奏会	スイング・クレインズ・ ジャズ・オーケストラ	橋本 祥造	洋楽部門	「ジャズは人間の心を大きく揺り動かす力に満ちている」スイング・クレインズの今回のコンサートは真にそれを証明するコンサートでした。 演奏は優れており、半分以上プロの演奏家達でしたが、プロに押さえられることなく調和がとれ、アンサンブルがとても良く、お客さんはその音の躍動感の心地良さに酔いしれるという一夜でした。コロナで押さえられたお客さんの心の解放は、どんなにか大きかったことか。喜びを分かち合うスイング・クレインズを讃えます。

4. 参加公演実施団体による反省点と来年度への抱負

※公演内容は芸術祭参加申込み時点での予定であり、実際の公演内容とは異なる場合があります。

【第16回鶴岡市芸術祭公演一覧プログラム掲載順】

第16回鶴岡市芸術祭特別参加団体公演

No.	公演名称	公演内容	実施団体	感想及び反省点等	来年度への抱負及び意見等
特1	鶴岡剣聖会「剣と扇の舞」	剣聖流創流以来半世紀。数百の演目より祝舞・剣詩舞を選び剣聖流の魅力を披露する。「戦国武将の愛と哀」を！	剣聖流剣詩舞 鶴岡剣聖会	・2時間20演目・観客目線での舞構成・手作り・剣聖流剣詩舞の魅力を市民に公開し、ファンを増やし鶴岡の文化をつくる。今年もこの基本を継続し実施した。荒天の中、200名近い観客。「来年も楽しみにしたい」と言ってくれた。その言葉に私達は応えていきたい。	高齢化、会員の減少等の課題はある。「出演者が楽しく演舞しており、その楽しさが伝わりもっと見たかった」という観客の声。最高の感想だと受けとめている。稽古に磨きをかけ、次回は新鮮さを加味し、いいステージをつくっていきたい。

第16回鶴岡市芸術祭参加団体公演

No.	公演名称	公演内容	実施団体	感想及び反省点等	来年度への抱負及び意見等
1	創立97周年 令和3年度白甕社美術展 (公募)	種目:絵画(日本画・油彩・水彩・パステル・アクリル・鉛筆・コラージュ・版画) 彫刻、工芸 約200点	白甕社	新型コロナウイルス感染症の影響を受け、2年ぶりの公募展開催となりました。会期直前、庄内地方にもコロナ患者が多発し、鶴岡市も特別警戒体制に入る等、不安な状態でしたが、三密回避に努力し協力し合った結果、事故なく無事終了でき、感謝しています。	一向に収束しないコロナ禍の影響は厳しく、従前行っていた祝賀会、合評会は中止、授賞式を関係者のみ参加で実行しました。来年度は新型コロナウイルスが収束し、明るく活力ある公募展の実施を切に祈っております。
2	第56回さゞ波会 民謡と舞踊のつどい	民謡35番、踊り10番 身近な民謡と演歌歌謡の踊り	さゞ波会	昨年に続くコロナ禍の中で、公演の開催も危ぶまれたが、会員の熱意で公演にこぎつけた。二年振りながら、会員各々制約の環境の中で良く頑張った。会場ホール使用規制で、予定の演出が出来なかったのが残念至極。	さゞ波会の”カラー”は、地域の伝承文化の一端を継承し、後世に伝承すること。目まぐるしく変わる現代社会でも、我が歴史を一寸顧みる、そんな時間を希いながら、来年は”さゞ波会カラー”を存分に出せる年にと祈ります。
3	あつみ作品展	書、陶芸、水墨画、写真、生け花等の展示	温海芸術文化協会	例年出展していた会員の活動休止や退会により、出展者が少なく、特に書道作品がなかったことで寂しい印象だったとの声も聴かれたが、会員同士協力して作品展示準備や受付などをを行い、6日間の会期を終えることができた。	出展者が固定化しているため、より多くの会員から作品を出展してもらえよう、働きかけをする必要がある。また、会員の活動に興味を持ってもらえるよう、出展者の活動紹介なども行っていきたい。
4	第19回 田川民話の会 語り市 ”んだば、語ってみがの!! 藤島宿”	地元で伝え語られている先人の知恵や、誰もが聞いた事のある民話の語り	田川民話の会	語り市藤島宿は、2年ぶりの開催でした。コロナ禍の中ではありましたが、お客様が予想以上にお出でくださり、大変喜んでいただきました事が、会員一同の安堵と励みとなりました。	語り市藤島宿会場も明治ホールでしたので、お客様にも好評でした。予測していなかった来客の数に、プログラムも足りず、いすの配置も慌てました。会員の語りも戸惑いが感じられ、これから向上の目標となった。

No.	公演名称	公演内容	実施団体	感想及び反省点等	来年度への抱負及び意見等
5	第51回錦心流琵琶演奏会	琵琶(6曲)曲目:白虎隊、木村重成、河中山、舟弁慶、静御前、歌人齋藤茂吉 他	錦心流琵琶全国一水会 鶴岡支部	新型コロナウイルス禍の影響のため、例年に比べ、観衆が半減した。演奏会もそれなりに縮小し、近県交流演奏も中止した。 新人1名が初舞台となり、会員の増加となり良かった。	来年は、酒井家庄内入部400年にあたるため、それに因んだ物語を演奏する予定です。 会員全員から地元の物語を琵琶語りの予定です。
6	如月会水墨画展	水墨画約50点、色紙～屏風、50号まで。習作から全国入選作品の出展。花、風景、山水等	如月会	出品数は49点(昨年比-1)。屏風・軸2点、30～50号6点、10号17点、4～8号23点、色紙1点。ジャンルは、山水・風景37点と多く、花・人物・静物12点。全国展入賞、入選作から新会員の作品まで広く充実した展覧会となった。	常に基本に立ち帰って、会員相互に交流、研鑽を積み、更なる内容の充実に努めていきます。
7	第59回鶴岡市合同短歌会	(歌会)公募の短歌、全ての作品を批評します。 (講演) 講師:実行委員長 佐々木秀子氏 テーマ:地域の児童の『歌集「あこがれ」に夢をもとめて』	第59回鶴岡市合同短歌会 実行委員会	11団体(結社)57名の参加をいただき、東山・佐々木・大沼・三氏の歌評も勉強になった。講演も講師の方の短歌への思いが伝わり好評でした。コロナ感染予防策も徹底の上進行、時間の短縮と記念撮影の中止が残念であった。	次年度は鶴岡市合同短歌会は第60回目の節目の年を記念し、外部より講師をお招き致し、より実りのある会にしたい。余裕のある時間のなか、多くの参加者が自由に話し合いが出来る様にしたい。コロナの終息を心より願っている。
8	K×I×Y 三人展 vol.2 —時の流れ—	昭和40年卒鶴岡南高校3年4組の三人によるグループ展 (写真×木地玩具×ジェネレーティブアート)	K・I・Y	天候に恵まれたこともあって、昨年を大幅に上回る皆さんから来場していただきました。この企画のポイントは公演名称にも入ってくる「×」です。単に三人が作品を展示するだけではなく、三人の個性の相乗効果が生み出す「場」を楽しんでいただけたのではないかと思います。	「K×I×Y 三人展」は3年計画で行っている企画で、来年が最後になる予定です。次回、(vol.3)のテーマは「時の覚醒」、さらに充実した展示内容の企画を三人で進めています。
9	一東書道会鶴岡支部研雅会 39周年かな書作展	1. 半紙:17枚、2. 2尺×6尺:2枚、3. 条幅:9枚、4. 全横紙:2枚 5. 卷子帖:5展、6. 半切半分:1点、7. 古典:6点(合計42点)	一東書道会鶴岡支部 研雅会	コロナの為、1年休んでの今年の開催で、感染者もなく、無事に終った事！関戸本古今集の臨書と中央に卷子と帖を、奥には枕草子から全壊紙の作品を着物に帖を帯にと飾り、軸・額と会員が減った中でも充実したと思います。	来年は、仮名書道を指導して40周年になります。毎月少しずつの成長の中で作品を作っていますので、個人個人の希望を実現できるように、声掛けと指導をしていきたいと思っています。筆の上下運動と開閉の連続の妙味です。
10	鶴岡ウインドオーケストラ 秋の公演 2021オータムコンサート	管楽合奏による演奏。お子様から大人の方まで幅広い年代の方々に楽しんでいただけるような内容	鶴岡ウインドオーケストラ	【聴くヒト・演るヒト全ての方にエールを♪】というテーマのもと、吹奏楽作品から国内外ポップスとバラエティーに富んだ楽曲を演奏。沢山のお客様からご来場いただき、盛況のうちに終了することができ、演奏する者として至上の喜びでした。	演奏精度・音楽性の向上を目指し、団員一丸となって練習に励むと共に、多くの方々から聞いていただけるよう、宣伝広告に力を注ぐと共に、解りやすい企画・コンセプトにてお客様と楽しい時間を共有できるようにしたい。
11	中止 第87回つるおか小品盆栽展	樹高20cm以内の松柏、雑木、実物、山野草約15席100点を飾り台に配置し、秋の情景を演出します	鶴岡小品盆栽会	※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	

No.	公演名称	公演内容	実施団体	感想及び反省点等	来年度への抱負及び意見等
12	中止 第56回各流派合同いけばな展	鶴岡市華道7流派が合同で いけばなを展示する 瓶者数約200名の予定	鶴岡市いけばな7流派	※新型コロナウイルス感染症拡大防止 のため中止	
13	朝日俳句・短歌・川柳合同展	俳句・短歌・川柳の作品展示	朝日俳句の会	俳句部門においては、小学生のほぼ全員から 出品があった。なお、川柳や短歌は出品数が 減少傾向にあるので参加者の拡大が必要と考 える。俳句152点、川柳18点で、趣向を凝らした 作品が多かった。	今後も小中学生からは数多く出品してもらえ るよう、各学校と連携していくとともに、今まで以 上に俳句等に親んでもらえるよう、児童生徒 への指導も行っていきたい。また、会員一同より 一層の研鑽に励んでいきたい。
14	秋季さつき盆栽展	さつき盆栽 約70点	鶴岡さつき盆栽研究会	一年以上発表する機会が無い状況を経験し ました。今年は、早春文化展、花季展示会、文 化祭そして秋季展と参加出品することができ喜 びでした。来場者の数を増やす努力がまだまだ 不足であり、工夫と計画的な行動が必要。	昨年経験した喜びを忘れずに、発足以来、築 き上げてきたものを大切にして、喜びを与えら れる作品づくりに努めたい。発表機会、仲間、 研修、毎日の努力。
15	朝暘清吟会45周年(第142回) 吟詠大会 詩歌で巡る鶴岡公園探索	「構成吟」詩歌で巡る鶴岡公園 探索。偉人・賢人の足跡に想い を寄せて	九重流詩吟学会朝暘清吟会	会員の個性を発揮すべく、吟唱力を重視した 構成吟を発表した。開催時間内に全て終了。 個々のレベルUPに満足せず、新たな分野に挑 戦する。	令和4年度については、今後検討して行く予定 である。
16	第1回佳興の会公演	琵琶・尺八・三味線・琴・能楽仕 舞・舞囃子などの邦楽演奏と洋 楽 器等とのコラボレーション演奏	佳興の会	芸術祭参加公演ということで、メンバーの4名 がそれぞれ野心的なプログラムにチャレンジし ました。仕舞とシンセサイザーのコラボレーショ ンは、聴いていただいた皆様にも衝撃だったの ではないかと思います。座席数が少なかつたこ ともあり満席になりました。	来年度は2回目の公演を予定しています。今 年と同じ様に、芸術祭に相応しい、野心的なP rogramに取り組み予定です。
17	第27回飛雲会展	飛雲会会員による書道、篆刻作 品発表展	書道研究飛雲会	会員の高齢化やコロナの蔓延等があり、思う 様に作品が仕上がらずギリギリまで開催が危ぶ まれましたが、会員相互の強い団結とモチベー ションの高さが納得のいく展覧会となりました事 は、大きな収穫を得た様に思います。	会が発足して30年となりますが、初回から出 品されている大先輩の円熟した作品群は、庄 内の伝統文化を踏襲するうえで最良の模範と 思いますので、次回の糧にしていきたいと思 います。
18	日本九重流鶴城清吟会 第45回吟詠大会	来年の酒井氏入部400年を迎え 「出羽庄内 風土の美」をテーマ とする構成吟により吟詠を発表し ます	日本九重流鶴城清吟会	来年(令和4年)に酒井氏入部400年の節目を迎えるこ とを祝して、構成吟 酒井氏入部400年記念「出羽庄内 風土の美」を発表、勸学の香りが今に高い出羽庄内の 風土の美を味わいながら、映像とともに詠進歌・俳句・ 新体詩・短歌・わらべ歌・絶句等、趣向を凝らし、総力を 挙げて取り組んできたものを、コロナ禍の中、感染予防 を徹底重視した舞台を演出し、会場を引き付けた芸術 性高い公演であった。	多くの会員が参加できる態勢と日ごろの研修 を充分発揮できるように練習を工夫し、総力を あげての公演にする。来場の市民に感動して 頂けるような演出をしたい。

No.	公演名称	公演内容	実施団体	感想及び反省点等	来年度への抱負及び意見等
19	吉統舞踊学園現代舞踊公演	現代舞踊(モダンダンス)の良き特性を生かし舞台を創る。心込めて二年分の成果を発表し夢を具現したい	吉統舞踊学園	ウイルス感染拡大防止を重んじ、定員の半分チケットを用意して、すべてをご招待にした事は、最善だったと思われるが、鶴岡の観客の方々の心優しい客席の様子を見て、もっと多くの方々にご招待を出せばよかった。	色々な配慮をいただいて無事開演できた事に、感謝の思いかありません。訳もなく涙があふれて、感動の時を共有出来た事など、2年越しの舞台を立派に創る事が出来て本当に有難く、会館の方々にも御礼申し上げます。
20	第73回荘内書道展覧会	幼児から中学校まで課題があり、高等学校は自由とし、応募している	鶴岡書道会	2年ぶりの展覧会、前回より、約80点位少ない出品数でした。なにが原因か、検討してみたいと思っています。	多くの出品数、出品者数を見込みたいので、要項の配布時期を早めたい。
21	劇団だいこん座 第80回公演「80歳の女子高生」	作・菅原千鶴 演出・石川富志夫 「80歳の女子高生 ～Dream garden town～」の上演	劇団だいこん座	公演当日は、天候に恵まれ、予想を上回るお客様にお越しいただきました。ここに来てのコロナの減少傾向も影響したのかも知れませんが、観客の皆さんの笑顔は、舞台に立つ者には、何よりの喜びとなりました。	来年は進学や就職で数名が劇団から離れます。今年は1名の入団がありました。団員確保は難しくなっています。仲間作りは、何よりも楽しく感動的な舞台作りと信じて、これからも精進します。
22	中止 宝生流・観世流合同謡曲大会	宝生流・観世流 謡曲、仕舞、囃子	宝生流鶴岡五雲会 庄内謡曲愛好会	※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	
23	表現舎刻一刻 夢一座劇場	大衆演劇公演として、ゲストに歌手舞踊家を招いて、48番の演目で実施します	表現舎刻一刻	刻一刻の座員が同じ組織である劇団夢一座のジャンル、大衆舞踊の世界を上演することが出来た。コロナ対策の為、受付やホールの案内が不十分で、開演が15分遅れた。あらゆる可能性を考え体制を整える必要がある。	刻一刻創立35周年の記念事業として、令和の時代も平和であってほしいと願い、過去の鶴岡、日本の歴史の中から、第20回公演として、「劇・平和を語り継ぐ」を2部構成で上演の予定であります。
24	「みんなの音楽会」創立75周年 鶴岡放送児童合唱団 定期演奏会	I「歌の花かご」 II組曲「宇宙のぼくたち」 III委嘱組曲初演 「今日はこのままおうちにいて」 IV合唱劇「ぼんぼん山の月」	鶴岡放送児童合唱団	小学校1年生から中学校3年生までの学年の違いを上手に生かしながら前半のステージが進み、合唱劇「ぼんぼん山の月」は全団員それぞれの力量が生かされた美しいステージだった。子供たちの歌声が爽やかだった。	長年夢見ていた信長貴富作曲の委嘱作品が完成し、創立75周年として全4曲を演奏する予定だったが、コロナ禍で継続的な練習が叶わず2曲のみの演奏とした。来年度は作曲者を招き、全曲演奏を目指したい。
25	山琴箏会 第33回記念公演「燦燦」	33回記念公演テーマは「燦燦」 輝けるステージこと幅広く曲目を選曲し全6景。男のロマンを歌いあげた「男のステージ」等。未来へつなげる子どものステージ	山形県大正琴・文化箏愛好会	山琴箏会第33回記念公演「燦燦」～人生に輝きを～のテーマで輝ける舞台作りを目指しました。変わりつつある生活様式の中で、一人一人が考え、努力し生き生きと明るく楽しい演奏会でした。「人と人の和を大切に」を基本理念のもと、次に繋げて行きたいと思っています。	山琴箏会第33回記念公演では鶴岡市芸術祭大賞を受賞。続けてきた努力が実った瞬間でした。生涯学習としてこれからも繋がっていくことを望み、テーマを紡ぐとし、人生を、言葉を、心を、命を、縁を紡ぎ感謝と喜びを表す舞台にします。

No.	公演名称	公演内容	実施団体	感想及び反省点等	来年度への抱負及び意見等
26	スイング・クレインズ・ジャズ・オーケストラ 第21回定期演奏会	ビッグバンドジャズ演奏 第1部ビッグバンド、 第2部ゲストボーカルを迎えての ステージ	スイング・クレインズ・ ジャズ・オーケストラ	日本に於けるビッグバンドは、ジャズよりも歌謡ステージでの馴染みのある方が多い。今回のゲストも、そんな時代に活躍した、伊藤ゆかりさんですが、自らの選曲は全部ジャズ。我々にとっては嬉しい誤算でした。	公演直後から「楽しかった」「来年も楽しみにしています」と声掛けいただき、又、来年も大いに楽しんでもらえるよう、企画したいと思っております。音楽のみならず、こんな時だからこそ芸術が必要と痛感しています。
27	鶴岡吹奏楽団 第36回定期演奏会	鶴岡吹奏楽団による、吹奏楽の名曲やポピュラー曲等で送る演奏会 指揮:小塚 類	鶴岡吹奏楽団	コロナ禍の影響により、2年ぶりの開催となった。整理券等の工夫により感染対策を行い、次年度へ向けてのはずみとなった。集まれる機会が少なく大変だったが、沢山の方に協力頂き、開催にこぎつけることができた。	これからも「鶴吹」の愛称で地域に根ざす社会人吹奏楽団として、吹奏楽の魅力を表現し、地域の吹奏楽の発展に貢献できるよう、より一層精進してまいりたいと思います。来場頂きました皆様、有難うございました。
28	アンサンブル・チコーニア演奏会 ～～祈りの残照・大航海時代の 西洋と日本～～	安土桃山から江戸初期の頃の西洋と日本の音楽を、リコーダーをメインにしたアンサンブルで演奏します	アンサンブル・チコーニア	芸術祭参加公演ということで、音楽的にも学術的にも芸術性の高い「音楽絵巻」という形式で公演しました。音楽絵巻というのは、曲ごとに絵巻の文字の部分を「語り」で表現、絵の部分が「演奏」になるように構成、舞台衣装も大航海時代をイメージしやすいものにしてみました。	音楽絵巻の公演を継続することにしていて、来年は「その2～～西洋音楽との再会・幕末から明治の庄内と西洋～～」を開催する予定です。
29	鶴岡土曜会混声合唱団 第70回定期演奏会	1)ヨーロッパの合唱曲 2)日本の合唱曲 3)ゲストによるソプラノ独唱 4)ゲストとの合同ステージ	鶴岡土曜会混声合唱団	コロナ禍の中、沢山のお客様に恵まれ、第70回という節目の演奏会を開催することができました。長年歌い継いできた名曲を、これまでの活動を振り返りながら演奏し、今後につながる充実した演奏会になりました。	来年こそはマスクを外して歌えることを願いながら、日常の練習を通して演奏のレベルアップを図り、“合唱のまち鶴岡”をさらに活気づけられるような活動を行ってきたいと思います。
30	第19回バウムクーヘン オータムコンサート2021	各種音楽コンクール受賞者、音楽の道を志す受験生による、ピアノ・声楽・器楽演奏	バウムクーヘン	今年度の公演は、新型コロナ感染拡大に配慮し、庄内地区在住の幼児から高校生までの94名が出演しました。2年ぶりの開催となりましたが、音楽を奏でる喜びが素敵な音色となり、一人一人が輝いたコンサートとなりました。	出演者にとって励みや飛躍の場となり、そして、その成長を一人でも多くの方に届られるように未来ある演奏家たちを温かく見守り、支えていきたいと思っております。あわせて、指導者の更なる向上と発展を目標に活動していきます。

5. 各地域文化祭(芸術祭協賛事業)実施状況一覧

地域	事業名		実施日	会場	参加者 (出品者) 数	作品数	入場者 (延)数
藤島	第49回藤島芸術文化祭	芸能発表部門	11/21(日)	藤島地区地域活動センター 大ホール	61	13	60
		展示部門	11/19(金)~11/21(日)	藤島地区地域活動センター	92	183	100
	第32回ふじしま音楽祭		11/6(土)	藤島地区地域活動センター 大ホール	230	10	200
羽黒	中止 第35回はぐろ秋まつり芸術文化祭	芸能発表会	11/3(日)	羽黒コミュニティセンター	※新型コロナウイルス感染症 拡大防止のため中止		
		作品展	11/2(土)~11/4(月)	羽黒体育館アリーナー			
櫛引	第53回くしびき文化祭	研修部門	新型コロナウイルス感染拡 大防止の為中止	—	—	—	—
		展示部門	10月31日(日) ~ 11月3日(水・祝)	櫛引生涯学習センター	97名 5団体	368	1,150
		発表部門	11月14日(日)	櫛引生涯学習センター	10団体 87名	10演目	200
朝日	令和3年度あさひ産業文化まつり	中止 芸能発表部門	11月3日(水・祝)	朝日中央コミュニティセンター	※新型コロナウイルス感染症 拡大防止のため中止		
		作品展示部門	10/22(金)~11/3(水)	朝日中央コミュニティセンター			
温海	第38回温海文化祭	ステージ発表	11/3(水・祝)	温海ふれあいセンター	101	12	320
		展示部門	10/23(金)~11/3(水)	温海ふれあいセンター	750	1,062	1,100

6. 各地域文化祭(芸術祭協賛事業)の反省点と来年度への抱負

地域	事業名		感想及び反省点等	来年度への抱負及び意見等
藤島	第49回藤島芸術文化祭	芸能発表部門	コロナ禍で、出演者1名に対して観客1名の入場制限を行った上での開催となった。出演者の事前の健康チェックや観客の把握等感染対策には苦慮したが、無事に開催できて良かった。開催予定日に衆院選の投票日が重なり、日程の変更を余儀なくされ、対応に苦慮した。退会した団体もあったが、本年より出演してくれた団体もあり盛会であった。	2年ぶりの開催で、運営にもたつきもあったが、今回の反省点を翌年に生かしていきたい。来年は50回となるので記念となるような企画を行ってきたい。 来年はコロナが落ち着き、多くの観客を迎えられるようになって欲しい。
		展示部門	高齢化により準備・片付けに苦労しているが、芸能部門会員等の協力を得てスムーズに行うことができた。 また、年々完成度が高い作品になっていると来場者より好評を得ている。 コロナ禍でのふじしま秋まつりのイベントの中止や、衆院選の投票日と重なった事で日程の変更を余儀なくされたことで、例年の様な集客はできなかった。	多くの団体で会員の減少と高齢化が問題となっているので、会員増加・団体の新規加入を促進していきたい。 さらに多くの方から出展いただけるよう一般の方々への参加の声かけを増やしていきたい。
	第32回ふじしま音楽祭		コロナ禍で、出演者1名に対して観客1名の入場制限を行った上での開催となった。大勢の出演者と観客の出入りがあるため、密にならないように開催時間を午前・午後に分散して行った。出演者の事前の健康チェックや観客の把握等感染対策には苦慮したが、無事に開催できて良かった。実行委員、中高生ボランティアの協力により、全体的にスムーズな運営だった。	出演者が多く、ステージ上での配置が難しい団体があるので、出演者の割り振りや配置などを工夫していきたい。 来年は入場制限無く、多くの観客を迎えられるようになって欲しい。
羽黒	令和3年度はぐる芸術文化祭	芸能発表会 作品展	※新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止した。	
楡引	第53回くしびき文化祭	研修部門	※新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止した。	
		展示部門	山添高校の有孔ボードパネルを借用したため、前年度に比べて展示作業への手間が減少した。 また、階段を上がるのが困難な人への対応として展示スペースを多目的ホールと控室、ロビーのみにした。 作品展示に関しては前年度より展示数、参加者数ともに減少した。来館人数は1000人を超え、通常開催のときとほぼ変わらない人数になった。 特別展示は過去センターの講座でお世話になった東海林さんの作品展示を行った。	展示作品に出品していただけるように、センターの企画の中で作品を作る機会を増やしたい。(作品を作る講座はあったが、コロナに拠る休館で中止となった) 学校の文化祭と日程が被ってしまい、作品の移動が大変なこともあったので、なるべく被らないように調整したい。
		発表部門	コロナの関係で貸館停止期間があった為、思うように練習ができないサークルが多かった。その為、出場できない団体もあったが、10団体に出場していただけた。前年度は無観客での開催だったので、対策を講じつつ観客を入れて開催することができてよかった。楡引地域の住民をはじめ多くの来場者があり、よい催しとなった。	子ども達が出演する時は家族が見に来るので一時的に観客が増えるが、そのあと帰ってしまうことが多いので、最後まで見ていただけるような取り組みを考えていきたい。また、芸文協に加入していないと出場できないと思っているサークルもいるようで公民館で行っているサークル活動へも声掛けをしていきたい。

地域	事業名		感想及び反省点等	来年度への抱負及び意見等
朝日	令和3年度 あさひ産業文化まつり	芸能発表部門	※新型コロナウイルス感染症の 拡大防止のため中止した。	芸能発表部門は地域のサークルや団体が日頃の成果を発表し、地域住民が文化活動に触れる良い機会である。2年連続の中止となったが、来年度は新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を十分に講じ、新しい生活様式に対応したステージとして実施したい。
		作品展示部門	今年度も書道・絵画・俳句部門に小中学生ほぼ全員から出品があり、児童・生徒の作品の鑑賞に家族等の来場者も多かった。また、俳句・短歌・川柳合同展や、写真、生け花、創作品等の展示など多彩な作品展示を行うことができた。	小中学生の人数の減少などにより出品数が減少傾向ではあるものの、小中学生が学習の成果を発表し、地域住民がその作品を鑑賞する良い機会であり、今後も各学校と連携しながら取り組んでいきたい。また、一般の作品についても芸文協加盟団体等と協力しながら、広く地域の方々からの出品が得られるよう努めていきたい。
温海	第38回温海文化祭	ステージ発表	コロナの感染拡大が続いていた中で、開催できるか不透明な状況であったが、開催時期にはコロナも一時落ち着いてきたことから、感染防止対策を講じた上で無事に開催することができた。 例年のステージ発表と比べると時間も短く、出演団体も少なく物足りないという意見もあったが、出演者からはコロナ禍で発表の場がない中、観客の前で芸を披露することができたことはとても励みになったとの声があった。	コロナ禍でイベントの中止が相次ぐ中、温海文化祭は2年連続開催することができた。1度休んでしまうと、次の開催への意欲が主催者も出演・出品者も低下してしまうことが危惧されるので、来年度もできる範囲内で開催するよう、検討していきたい。 出演者や出展者については、新規参加が少なく、減少傾向にあるが、新規の方も参加しやすいよう、PRに努めていきたい。
		展示部門	中学生の作品を多くの方に見てもらいたいという学校側の意向もあって、中学生の作品が数多く出展された。コロナ禍で保護者も学校への立ち入りに制限がある中なので、多くの方に見てもらいやすい機会となったようである。 一般の作品では今年も様々なジャンルの作品が出展されたが、毎年出展していた書道団体が活動休止したことで書道作品がなかったことなどもあり、展示スペースがかなり空いてしまった。	

7. 鶴岡市芸術祭参加公演数等の推移

参加公演

年度	鶴岡市芸術祭				県民芸術祭		参加公演数 地域別内訳						
	回数	参加公演数	参加団体数	参加者数	入場者数	参加公演数	参加団体数	鶴岡	藤島	羽黒	櫛引	朝日	温海
平成18年度	第1回	39	54	4,224	34,689	17	23	39					
平成19年度	第2回	44	61	4,440	36,505	26	38	39	2			3	
平成20年度	第3回	49	68	4,586	41,649	26	38	42	1	1	2		3
平成21年度	第4回	46	67	4,369	36,421	32	46	39	3	1		1	2
平成22年度	第5回	47	67	4,010	35,874	31	43	41	2	1		1	2
平成23年度	第6回	44	63	3,748	31,984	26	38	38	2	1		1	2
平成24年度	第7回	46	63	3,411	31,277	33	46	40	2	1	1	1	1
平成25年度	第8回	46	66	3,569	34,556	31	43	40	2	1	1	1	1
平成26年度	第9回	39	49	3,327	24,962	27	36	34	1	1	1	1	1
平成27年度	第10回	42	51	3,316	25,050	26	32	37	1	1	1	1	1
平成28年度	第11回	45	55	3,351	23,129	29	38	41	1	1		1	1
平成29年度	第12回	42	52	3,266	22,688	27	35	39		1		1	1
平成30年度	第13回	40	49	3,223	24,782	26	34	37		1		1	1
令和元年度	第14回	42	51	3,070	24,309	28	36			1		1	1
令和2年度	第15回	市・県ともに新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止					中止のため参加なし						
令和3年度	第16回	28	30	1,975	11,940	17	19	26				1	1

第16回鶴岡市芸術祭における施設別公演等開催状況

施設名称	参加公演数	参加団体数	参加者数	入場者数	備考
①中央公民館	8	8	259	1,660	展示(2)・公演(6)
②荘銀タクト鶴岡	7	7	276	4,560	公演(7)
③アートフォーラム	6	6	1,147	4,456	展示(5)・公演(1)
④市内の上記以外公共施設	5	7	246	989	展示(1)・公演(2)・文芸(2)
⑤その他(民間施設等)	2	2	47	275	公演(2)
合計	28	30	1,975	11,940	

協賛事業(地域文化祭)

	鶴岡市 芸術祭	藤 島		羽 黒		櫛 引		朝 日		温 海	
		参加者数	入場者数	参加者数	入場者数	参加者数	入場者数	参加者数	入場者数	参加者数	入場者数
平成18年度	第 1 回	211	1,200	1,287	2,200	1,317	1,774	1,247	1,700	1,003	1,990
平成19年度	第 2 回	172	1,200	1,000	1,390	866	2,022	1,254	1,900	1,164	2,200
平成20年度	第 3 回	636	1,360	915	1,200	809	1,755	1,135	1,900	1,032	2,350
平成21年度	第 4 回	678	1,451	965	727	708	1,692	1,034	2,000	1,138	2,200
平成22年度	第 5 回	705	1,545	1,038	1,146	794	1,665	766	1,950	1,063	2,300
平成23年度	第 6 回	674	1,820	1,224	941	672	1,482	639	1,850	965	2,500
平成24年度	第 7 回	639	1,930	1,022	893	702	1,229	701	1,850	993	2,500
平成25年度	第 8 回	639	1,780	1,022	995	721	1,110	701	1,850	979	2,200
平成26年度	第 9 回	529	1,700	1,024	842	671	1,289	872	1,705	905	2,200
平成27年度	第10 回	516	1,780	957	728	638	1,340	1,205	1,800	779	1,800
平成28年度	第11 回	489	2,470	949	800	698	1,111	1,193	2,250	891	2,250
平成29年度	第12 回	517	2,270	1,062	740	664	1,287	1,213	2,100	644	2,250
平成30年度	第13 回	522	2,605	1,005	920	694	1,451	1,439	1,800	703	2,250
令和元年度	第14 回	693	2,600	1,013	870	675	1,659	1,318	1,700	553	1,400
令和2年度	第15 回	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止									
令和3年度	第16 回	383	360	中止		184	1,350	758	700	851	1,420

8. 記念事業など

年度	芸術祭回数	分類	公演名等
平成24年度	第7回	賛助公演	第49回現代舞踊合同公演(主催:社団法人 現代舞踊協会東北支部)
平成25年度	第8回	特別参加事業	鶴岡市芸術文化協会創立50周年記念事業 ～ありがとう!明日にむかって～ (主催:鶴岡市芸術文化協会) ◎総合舞台『美しい山河 ここに生命輝く』 ◎総合芸術展『文化と伝統・自然の香り豊かに』
平成27年度	第10回	プレイベント	第10回鶴岡市芸術祭記念プレイベント「まちなかアート鶴岡」
		協賛事業	鶴岡市合併・市制施行10周年記念事業 鶴岡市芸術祭協賛事業 地域文化祭交流ステージ(展示) 藤島:錦心流琵琶全国一水会鶴岡支部、羽黒:黄雞鶴岡歌会、榎引:鶴岡吹奏楽団、朝日:白甕社、温海:鶴岡竹友会
平成28年度	第11回	関連イベント	第36回全国豊かな海づくり大会協賛イベント 「海づくりアート鶴岡」～海・山・川～今年も響くアートの風! (主催:全国豊かな海づくりアート実行委員会)
平成29年度	第12回	関連イベント	第3回まちなかアート鶴岡 (主催:市民アート実行委員会)
平成30年度	※第56回 県民芸術祭	記念事業	平成30年度 第56回県民芸術祭開幕事業 【H30年9月2日(日) 荘銀タクト鶴岡 エントランスホールおよび大ホール】 ◆オープニングセレモニー <展示・呈茶・歓迎アトラクション> エントランスホール 10:00～ ◆開幕式典および開幕記念公演 総合舞台『水のファンタジー いのちの輝き』 大ホール 13:30～ 主催:山形県・(公財)山形県生涯学習文化財団・山形県芸術文化協会 鶴岡市・鶴岡市教育委員会・特定非営利活動法人 鶴岡市芸術文化協会
	第13回	賛助公演	第14回洋舞合同公演【H30年7月29日(日) 荘銀タクト鶴岡】(主催:山形県洋舞協会) 2018年全日本大正琴振興会全国大会【H30年9月15日(土) 荘銀タクト鶴岡】 (主催:2018全日本大正琴振興会全国大会実行委員会)
令和元年度	第14回	賛助公演	現代舞踊協会東北支部 第56回「現代舞踊合同公演」【R元年9月22日(日) 荘銀タクト鶴岡】 (主催:一般社団法人 現代舞踊協会東北支部)
令和2年度	第15回 芸術祭は中止	主催事業	鶴岡市民芸術フェスタ2020～伝統を引き継ぎ新しいステージを創る～【R2年10月25日(日) 荘銀タクト鶴岡 大ホール】 (主催:鶴岡市芸術文化協会 共催:鶴岡市教育委員会) [出演36団体(加盟14・一般22) 出演者数:のべ500名]
令和3年度	第16回	開幕行事	第16回鶴岡市芸術祭開幕式典【R3年9月5日(日) 荘銀タクト鶴岡 小ホール】 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、当初予定していた開幕記念公演を延期し、開幕式典として関係者のみで開催した。
		閉幕行事	閉幕のつどい(芸術祭賞授賞式) 【R3年12月22日(水) 午後5時30分～ 荘銀タクト鶴岡 大ホール】
			芸術祭賞受賞公演および記念公演「芸術文化でつむぐ鶴岡物語～拓く～」 【R3年12月22日(水) 午後6時30分～ 荘銀タクト鶴岡 大ホール】 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため延期した「開幕記念公演」を閉幕のつどい(授賞式)と併せて開催した。
			加盟団体作品展示 【R3年12月22日(水) 荘銀タクト鶴岡 エントランスホール】

《主催》

鶴岡市教育委員会
特定非営利活動法人 鶴岡市芸術文化協会

《後援》

致道博物館
鶴岡商工会議所
荘内日報社
山形新聞・山形放送
朝日新聞山形総局
毎日新聞山形支局
読売新聞山形支局
河北新報社
NHK山形放送局
山形テレビ
テレビユー山形
さくらんぼテレビ



ポスターデザイン
白薺社 菅原 晴美氏

第16回(令和3年度)鶴岡市芸術祭参加公演総括表

令和4年3月作成

特定非営利活動法人 鶴岡市芸術文化協会 事務局
〒997-0346 鶴岡市上山添字文栄100番地 鶴岡市櫛引庁舎
TEL 0235-57-2008 FAX 0235-64-0515
E-mail tsurugeibun@tiara.ocn.ne.jp